

1 工事概要

本解体工事は、竹の内産廃処分場隣接地に残置されている焼却施設等を「廃棄物焼却施設関連作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱」に基づき、周辺の生活環境に配慮して施工するものです。焼却施設とその関連する設備及び基礎を含む工作物の解体と整地工事をを行います。

2 工期及び工程表

工期 令和元年8月9日から令和2年3月31日まで

工種・種別	令和元年												令和2年											
	9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月					
	10	20	30	10	20	31	10	20	30	10	20	31	10	20	31	10	20	29	10	20	31			
仮設工(準備、密閉養生、環境設備)	■																							
焼却施設・煙突付着物除去工事													■						■					
焼却施設解体工事																■			■					
煙突解体撤去工事																			■			■		
関連設備解体撤去工事																■						■		
解体廃棄物の処理																■			■			■		
整地工事																■			■			■		
周辺環境調査				●			●			●			●			●			●					
見学会・説明会	●												●						●					

3 密閉養生等の設置状況



写真1 密閉養生(煙突は工程を分け除染・解体を実施)



写真2 密閉養生内



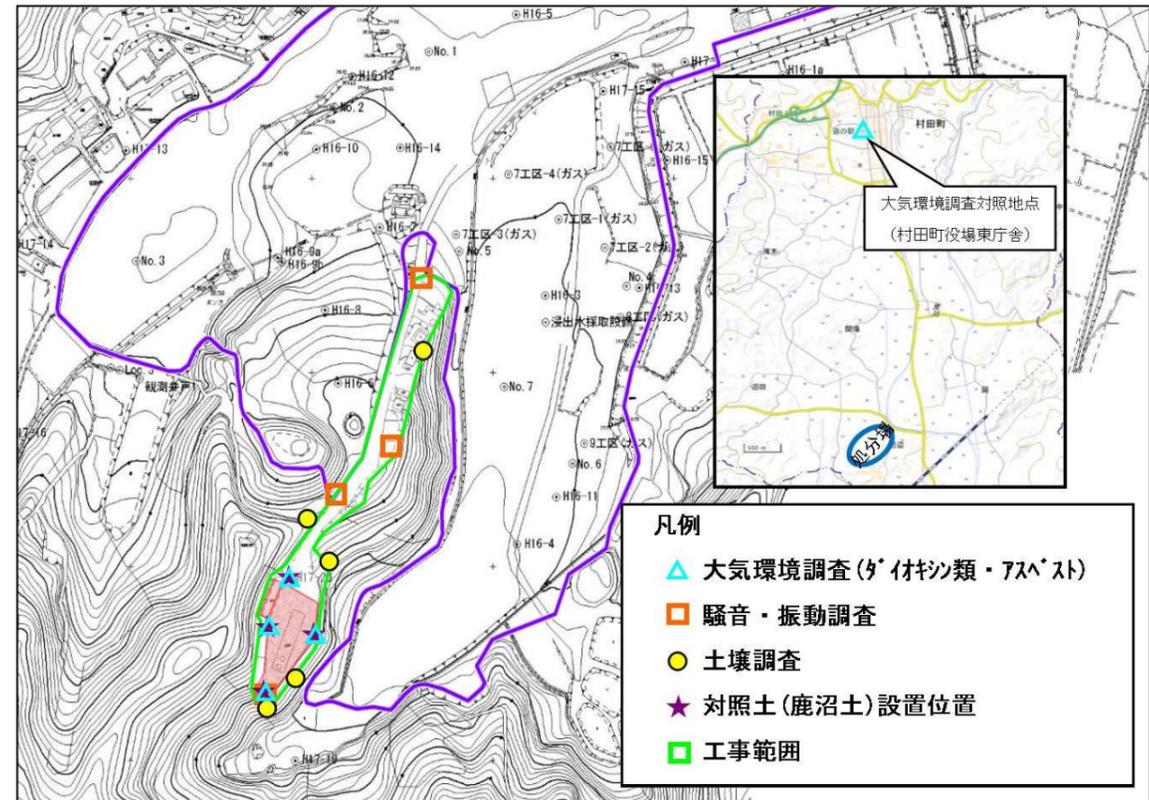
写真3 濁水処理施設



写真4 集じん設備

4 解体工事前の周辺環境調査の実施状況

(1) 調査地点図



(2) 調査実施状況

調査対象		調査地点等	調査日	調査結果	基準等
大気環境	ダイオキシン類	○工事範囲境界付近4地点	令和元年11月6日～11月7日	0.0094～0.042pg-TEQ/m ³ (対照地点: 0.0084 pg-TEQ/m ³)	0.6 pg-TEQ/m ³ 以下
	アスベスト	○対照地点(村田町役場)	令和元年11月7日	0.056以下～0.22本/L (対照地点: 0.16本/L)	10本/L以下
騒音		○工事範囲境界付近4地点	令和元年11月8日	45～52デシベル	85デシベル以下
振動		○工事範囲境界付近4地点	令和元年11月8日	30以下～32デシベル	75デシベル以下
土壌	対照土	○焼却施設周辺4地点に設置 ※購入した土壌(鹿沼土)の事前分析	令和元年11月7日	○ダイオキシン類 0.56pg-TEQ/g ○カドミウム 溶出量: 0.001mg/L以下 含有量: 5mg/kg以下 ○鉛 溶出量: 0.005mg/L以下 含有量: 10mg/kg以下	解体工事中・工事後の調査結果と本調査結果の比較を実施
	焼却施設及び関連施設周辺	○工事範囲境界付近5地点	令和2年1月14日	ダイオキシン類・カドミウム(溶出量・含有量)・鉛(溶出量・含有量)の分析中	○ダイオキシン類 1,000pg-TEQ/g以下 ○カドミウム・鉛 溶出量: 0.01mg/L以下 含有量: 150mg/kg以下